

まぼろしの校歌を発見！

～桜井小学校の校歌の歴史を追う～

桜井小学校 4年 石川 愛依

研究の理由

小学校に入学してから歌、ときた校歌。この校歌の歌詞には、「どんな思いがこめられているのだろう、いつか歌、ときているのだろう」とき間に思い調べることにしました。

桜井小学校の歴史

1906年	桜井第四、第二、第三尋小
1941年	桜井村立第一、二、三国民学校
1948年	桜井村北部・中部・南部小
1960年	桜井町立桜井小学校
1967年	安成市立桜井小学校

3校に分かれていた

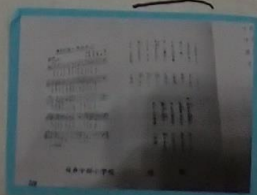
統合！

今の桜井小学校

歴史をさかのぼって見つけた大発見！

今の校歌がいつか歌われているかを調べる中で、1960年の統合まで「桜井小は3つの学校に分かれていた」というおどろきの歴史を知りました。そこで「昔の学校にも校歌があったのでは？」と考えさらに歴史をさかのぼって調べたところ1948年の桜井村中部小学校に全く別の校歌が存在していたことを発見しました！
(北部小南部小の校歌は見つかりませんでした)

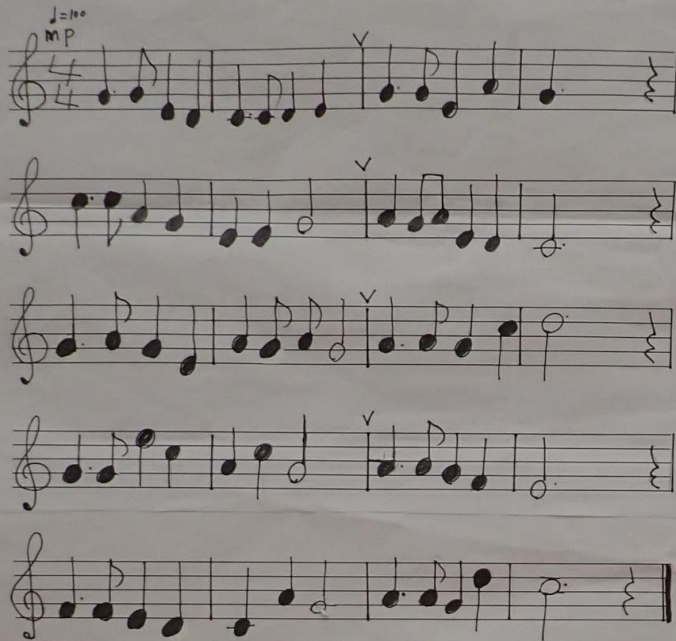
桜井の小学校誌でみつけた
中部小学校の校歌



楽譜の1人目の
歌詞が印刷
が切れているの
いない。

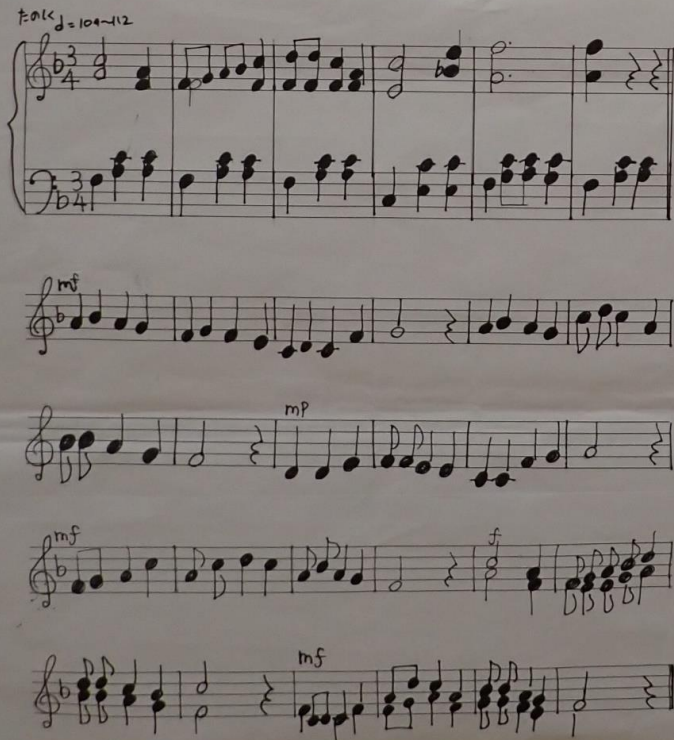
大発見! 「昔の校歌」と「今の校歌」

桜井中部小学校校歌



1. みどりのそよ風 学びの
小窓をのぞく このあした
ほほえむ桜の 花のよに
仲よく学ぼう 桜井の
われらぞ中部 小学校
2. 清らかに流れる 矢作川
早瀬をのぼる 魚のよに
たくましさを 培かいて
郷土のあすを 担うもの
われらぞ中部 小学校
3. 栄ある歴史の あとつぎで
智徳をみがき 身をきたえ
文化の郷土を ひらきゆく
理想の鐘を 鳴すもの
われらぞ中部 小学校

桜井小学校校歌

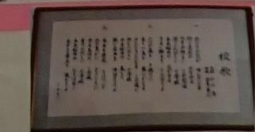


1. みどりの空が 呼んでいる
仰ぐ赤石の 山なみよ
のぞみ明るい この窓辺
学ぼうのしい 小学校
ああ桜井の 花がおる
きよい郷土を うたおうよ
2. 小川の森を 夕光けに
赤く小鳥も 葉にかえる
みんなきたえ この庭に
励むたのしい 小学校
ああ桜井の 美しく
強い若木を 伸ばそうよ
3. 栄ある歴史 うけついで
流水豊かに とこしえに
光る矢作の このつつみ
育つたのしい 小学校
ああ桜井の ひらけゆく
あすを夢みて 進もうよ

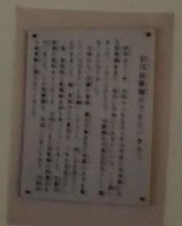


木津井小正門を入ってすぐ西に
2代目校長先生の墓がある
石がある。

1962年11月26日に音楽室で校歌制定式を行った
→
(「桜井の小学校誌」より)



体育館入口の校歌額
旧桜井小体育館に
かざられていた。



2つの校歌をくらべて分かったこと

① 作詞・作曲者

① 詞 杉山 茂

② 曲 永見 貞三

…桜井地区出身の方?!

中部小と今の桜井小と
同じ
作詞・作曲者だった!

② 歌詞のくらべ

＜同じだったところ＞ ③ 栄ある歴史のあとつぎ ④ 栄ある歴史をうけついで

＜にているところ＞ ⑤ 仲よく学ぶ桜井の ⑥ 学ぶ楽しい小学校
⑦ あとつぎで ⑧ うけついで

③ 2曲をひいてみて感じたこと

③ 1.2.3.4とリズムをとるよううた

④ さいごにふたつの音がかさなりながら上がり、ていくところ
でカがどんどんわいてくるかんじがした。

④ インタビュー!

2つの校歌について当時、中部小学校と桜井小学校と両方の
学校に通っていた親せきの方に歌詞から当時の様子を教えてもらいました。

⑤ 「みどりのそよかぜ」学校の周りは、田や畑が多く自然ゆたかだった。
⑥ 「ほほえむさくら」校庭のまわりに桜があった。

⑦ 「清らに流れる矢作川」昔きれいな矢作川で水泳をしていた。

⑧ 「みどりの空」学校のまわりの田畑

⑨ 「あかしの山なみよ」小川橋から伊吹山やほう来寺山がみえていた。

⑩ 「小川の森」小川は町名? 森は、なか、たけどネ申社は森のように木があった。

⑪ 「流水豊か/矢作のこの堤」小川橋より下がわにせきとよんでいた堤防があった。

まとめ・感想

今の校歌を調べていく中で中部小学校の
校歌を発見したときは、おどろきました。
別の曲でも、学校や時代が変わっても桜井
の豊かな自然や子どもたちを思う温かい気も
ちが受けつがれていると分かりました。
資料をさがしたり、お話を聞いたりする中で、
自分の住んでいる地域の歴史の深さを学ぶ
ことができてとてもうれしくてまた調べたい
と思いました。

参考文献・協力

⑫ 「桜井の小学校誌」

「流水豊かに桜井小30年のあゆみ」

「安城市史」

⑬ 安城市立桜井小学校

校長 早川 慎 先生

(学校史など貴重な資料を見せていただきました)

・中野美枝子 さん

(インタビューに協力いただきました)